



英国国立ウェールズ大学MBA(日本語)プログラム

入学予定者・検討者のための受講準備コース

「最初の学期を乗り切った時、最後までやりとおせる、と感じた。」

これは多くの修了生が口にする言葉です。MBA取得のカギを握る「最初の学期」を円滑にスタートできるよう、受講準備(プレップ)コースを用意しました。入学前のウォーミングアップに、また、経営学の入口をのぞいてみたい方にも最適です。多数の受講をお待ちしています。

「マーケティングマネジメント」 プレップコース	
担当教員	 <p>伊藤 裕一 米国カリフォルニア州立大学フラトン校経営学・経済学大学院(MBA) 東京都市大学都市生活学部教授。 日本ビジロップ株式会社代表取締役社長。</p>
Prep1 11月26日(土) 17:00-19:00	<p>「あるブランド(プロダクト)・マネージャーのつぶやき」</p> <p>企業内で、マーケティングを強化していくための組織創りの方法は色々考えられます。その内の有力な方法の一つがブランド(或いは、プロダクト)マネジメント制度です。企業によって、様々な差異が存在しますが、P&G、コカコーラ、ジョンソン&ジョンソン、ユニ・リーバ等々が、この制度を採用している代表的な企業でしょう。今回は、ブランド・マネジメント制の主要なプレーヤーである、ブランド(プロダクト)・マネージャーの仕事という視点で、マーケティングを紐解いていきます。</p>
Prep2 12月3日(土) 17:00-19:00	<p>「私たち(消費者)から見て、マーケティングが優れている企業とは？」</p> <p>企業からみると、マーケティングとは、市場(消費者の集合体)に働きかけて、収益を得るプロセスと考える事ができます。しかし、今日のように、情報テクノロジーが高度に発展した環境では、消費者の発言力は相対的に強くなってきました。もう、企業の目論見だけで市場を動かせるはずもありません。「マーケティングマネジメント」というと、どうしても、企業目線になりがちですが、今回は、消費者である私たちから見て、優れたマーケティングとは何か?を、グループ討議で見つけ出すことで、パランスのとれたマーケティング・センスが養われるようにチャレンジします。</p>

「ビジネスエコノミクス」 プレップコース	
担当教員	 <p>小池 裕子 フランス国立ポンゼショセ高等学校国際経営大学院(MBA) University of London, MBA, DIC (Diploma of Imperial College) 博士(総合政策)(中央大学)</p>
Prep1 12月10日(土) 17:00-19:00	<p>経済系の科目には特有の考え方や専門用語が多いため、学習開始の当初は戸惑う初学者の方も多いと思います。そこで、この準備コースでは、初学者の皆さんに、ビジネスエコノミクスで学習する内容についての概要を掴み、専門用語に慣れて頂くことを目的とします。</p>
Prep2 12月17日(土) 17:00-19:00	<p>実際の講義では、より広範な内容に触れて頂くこととなりますが、本準備コースでは、テーマを「財政にまつわる諸問題」に絞ります。理論についての詳細な説明は本番に譲り、本準備コースでは、財政に関する全体像を概観し、ディスカッションに慣れて頂くことを狙いとします。</p>

受講料: 5,000円 / 1回

プログラム入学申請者・入学決定者: 無料 (定員になり次第受付終了)

お問い合わせ・お申し込み:

英国国立ウェールズ大学 経営大学院 MBA(日本語)プログラム東京校 事務局

E-mail: wales-mba@athuman.com

<http://www.athuman.com/mba/>

〒105-0004 東京都港区新橋 4-21-3 新橋東急ビル 4階 Learning Square 新橋内